

# 名家連ニュース

2026年1月26日(月)

発行：特定非営利活動法人  
名古屋市精神障害者家族会連合会

会長 池山 豊子

TEL/FAX (052) 846-5576 NO. 1080 号

## 1月の家族 SST 講座のご報告

家族 SST 講座が1月24日(土) 同朋大学博覧館で開催されました。参加者は講師の吉田先生、津端先生その他、家族12名(初参加の家族2名含む)でした。

水野(良)理事の司会で開催。吉田先生から新年の挨拶とともに「社会生活スキルトレーニング」の説明…コミュニケーション(挨拶、気持ちを伝える、話し合う、聴く、上手な断り方など)…人付き合いのコツを身に着ける…中川区の就労継続支援B型事業所でSSTをした際、挨拶について話し合った事例を紹介(挨拶は一人一人にしなければならないという考え方、入り口で個々ではなくみんなまとめてするという考え方、送迎バスに乗って挨拶すればみんなに伝わる…一つの考え方に拘わらずいろいろな考え方があることを学ぶ…リハーサルすることの大切さ)されました。SSTの三つの約束ごと(省略)の後、津端さんの進行で自己紹介を兼ねて「最近買ったもの」「最近のわたし」「最近の我が家」などの近況を添えて交流しました。



お母さんたちは、目を皿のようにしてプレミアム券や割引券が利用できるお店を物色して日常の買い物を楽しんでいる様子…参加した父親たちは話題に乏しかったようだ。

最近の我が家の様子では、親の介護とも重なり、愚痴もこぼさず生活と向き合っている母親の健気な姿がありました。発達障害と統合失調症の特性と対応の違いもなんとなく見えてくるようなお話もありました。



その中で、「病気になり、大学も、仕事も、恋愛・結婚も、母として子育てに携わる当たり前の生活が根こそぎ奪われてしまった辛さ、人生の喪失感を聴かされるたびに切なくなる母親の心情…母の育て方の問題や健康に生活しているきょうだいへの妬みなど家族関係にも深刻な影響を及ぼしている様子が伺われました。



吉田先生の優しい人柄もあり、重いお話になりがちなSST講座は、いつも和やかな雰囲気の中で進められています。家族のホッとした表情が担当者の心を和ませてくれています。

水野(良)・永松理事から3月のSST講座の予定変更、4月からの講座日程については再度、名家連ニュースやホームページでお知らせすることをお伝えしました。

❖ 追記 ❖ 初参加の母と兄弟姉妹は池山会長の紹介でした。当日、SST講座終了後、面談をしましたが母親の体調が悪く、次回、家族相談室でお話を伺うことになりました。また、障害年金を社労士に依頼し、厚生障害年金3級が支給決定し「2級」の期待が外れて残念がっていた家族に講座後「働いていたら2級はもらえない」と思い込まないように、額改定の請求もできることを伝え名家連の年金相談活動に繋がるよう情報提供しました。

※次回 SST 講座は2月28日(土) 13時30分～ 同朋大学博覧館です (SST 担当/堀場)